

長土地区
 から こんにちは
 今月の 気になる人



久礼田支所管内より
次世代への想い
たかしは すみお
 高芝 澄生さん(68)

南国市園芸部の部長を務めて、9年目を迎える澄生さん。水稲23ヘクタールとニラ(ハウス) 26アールを妻と息子夫婦たちと一緒に栽培しています。水稲栽培は2月下旬から約1か月間播種作業を行い、約1週間で田植えを行います。その間にもニラの作業があり、忙しい毎日。「70歳になったら経営を息子に渡したい。それまでに赤字部門を出来るだけ解消しちよきたい」と目標を立て、次世代へのバトンタッチのため日々奮闘しています。

大田口支所管内より



柔道とソフトボールを頑張ってます!
いまい れんと かの
 今井 蓮人くん(9)・樺乃ちゃん(8)

おおとよ小学校に元気に通う、3年生の蓮人君と2年生の樺乃ちゃん。2人はともに柔道を習っているそうです。また、蓮人君はソフトボール部にも入っていて、放課後練習に励んでいます。朝通学バスに乗る前の2人をパチリ★と撮影させてもらいました。



大田口支所管内より
元気に楽しく活動!
かどた とよこ
 門田 豊子さん(73)

緑の美しい山々に囲まれ、吉野川の上流でせせらぎの音が優しく奏でる大川地区で、豊子さんは女性部の支部長を務めています。主な活動は、夏の展示会をはじめ、味噌づくりなどです。味噌づくりは、以前はたくさん作っていましたが、人手不足から今は注文分だけ作っています。「人口減少で若い人も少なく、女性部で活躍する元気な70代が中心となり、ワイワイガヤガヤと楽しく活動しています」。にこにこ楽しそうに話します。

大篠支所管内より



地域のために役立ちたい!
たしま よしこ
 田島 徳子さん(70)

旧JA南国市では女性部の代表として非常勤理事を13年務めていた徳子さん。また農家として牛、鶏を飼育しながら、水稲4ヘクタールを栽培しています。女性部大篠支部が開く「大篠こども食堂」にも積極的にに関わり、食材の提供や準備など忙しい日々を送っています。今後の目標は「地域のために、やりたい事がある。それに向かって今年中には動き始めたい!」と、明るい笑顔で話します。



十市支所管内より
森尾家のアイドル
 リモちゃん(1)
もり お はるよ
 飼い主: 森尾 晴代さん(76)

昨年の5月に森尾家にやってきた、スコティッシュテリアのリモちゃん。元気いっぱい、家の中をいつも走ってばかり! そんな元気いっぱいのリモちゃんですが、家で留守番の時は、2階の部屋の窓から家族の帰りを今か今かと待ちわびています。当初リモちゃんを飼うことに反対だった晴代さんも、今では家でリモちゃんを見かけないと不安で仕方なくなってしまいう状態に! いつまでも元気でいてね、リモちゃん!

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 南国市地域

地域野菜の魅力を伝える



各班に分かれて調理スタート！

園芸女性部（南国市、十市、長岡）は2月12日、地域農産物の良さを知ってもらおうと、県立高知農業高校で園芸野菜の料理講習会を開きました。講習会には生活総合科2年生39名が参加。園芸女性部員17名が講師となり、南国市産のニラやシントウ、大葉、ピーマンなどを使って計6品を作りました。部員らは生徒たちにアドバイスしながら調理をサポート。調理後は一緒に試食し生徒たちと料理の感想を話し合いながら交流を深めました。

3 れいほく地域

本山支部が6位入賞



みんなでタスキを繋ぎ走りぬいたメンバー

高知県農協青壮年連盟は1月30日、高知県立春野総合運動公園で「第43回JA青壮年部組織親睦大会」を開催しました。当日は県内青壮年部組織20チームが参加。周辺の周回コース全長14kmを7区間でタスキを繋ぎました。れいほく管内からは2チーム参加し、本山支部が見事6位入賞を果たしました。また、個人賞でも土佐町支部・宮本智貴さんが参加者の中で一番早いタイムで走り、区間賞を獲得しました。

6 れいほく地域

30年度園芸部総会を開催



慎重に審議され、全ての議案が承認されました

2月21日、JA土佐れいほく園芸部として最後となる総会を開き、部員32人、市場関係者4人、県町村関係団体らが参加しました。総会前には、嶺北地域園芸技術向上シンポジウムを開催。千葉県の安心農業株式会社・藤井淳生さんによる「GAP（ギャップ）に取り組み」と題した講演が行われました。その後の議案では、今年度からJA高知れいほく園芸部となる初年度の事業計画が原案どおり承認されました。

4 南国市地域

「土佐甘とう」生産者が交流会



交流会では生産者と取引会社が意見を交わしました

営農販売事業本部は2月7日、南国市で「土佐甘とう」生産者交流会を開き、県内の生産者や取引会社から約70人が出席しました。まず、南国市の土佐甘とう生産者のハウスを視察。その後、グレース浜すしに場所を移して交流会を開きました。交流会では、販売経過と課題・対策や販路と消費拡大に向けた取り組みなどを報告。今後、生産者と取引会社および関係機関との連携強化に努めていきます。



意見交換後、知事と記念撮影する児童ら

1 南国市地域

十市小学校が尾崎知事と対談 「十菜（てんさい）シャモ」ブランド化計画

「十菜シャモ」ブランド化計画は、十市小学校がごめんシャモ研究会と協力して地元のシシトウやシャモ肉などを使ったオリジナルメニューを考案し、地域活性化に繋げようとする取り組みです。2月18日、ザ・ミーニッツで自分達が住む地域の魅力を広く知ってもらおうと、6年生児童が尾崎知事にプレゼンテーションしました。知事が、地方の声を県政に反映させようとする「対話と実行座談会」の一環で行われ、平山南国市長も出席。JAからは土居常務と山本支所長が出席しました。開会後は、児童たちが2年前から取り組んできたメニュー開発や、昨年の土佐の食1グランプリで準優勝に輝いた「十菜シャモあんぱりかた麺」の動画をアピール。その後、開発メニュー4品を試食し、県知事や南国市長らと意見交換を行いました。尾崎知事は「地元を愛する気持ちがないと美味しいものは作れない。これからも愛する気持ちを持ち続けてほしい」と、児童らに激励のメッセージを送りました。



ワールドカフェで意見を出し合う参加者ら

2 れいほく地域

女性のための自分磨き 第10回れいほく寺子屋

女性部れいほく地区は2月18日、第10回れいほく寺子屋を開き、部員や地域の女性45人が参加しました。れいほく寺子屋は、管内に住む女性がJAをよりどころとして生活全般について学習し、明るく豊かになれるような自分磨きができる場となることを目的とし、5年前から年に2回開催しています。今回は、自分たちの暮らしている地域について自由に意見を出し合うグループ討議「ワールドカフェ」をはじめ、「アウトドアコード」という丈夫な紐を編んで作る防災ブレスレットを作りました。また、家の光協会の秋谷進氏を講師に招き、終活について考える「ハッピーマイライフ」と題した記念講演を聞きました。川井由紀部長は「ワールドカフェでは参加者が地域への思いを話し盛り上がったので、よかった。初めて参加された方も多くいたので、今後も新たな講演内容を考え、魅力のある寺子屋にしたい」と次回に向けて強い意欲をみせました。

えいのう〜



れいほく地域より

れいほく営農経済センター 営農販売課
088718212803

GAPの取組み

◆GAPとは?

GAPは、「Good Agricultural Practice」の頭文字を取った言葉で、「農業生産工程管理」と呼ばれています。直訳すると「良い農業の取組み」という意味で、具体的な取組内容は、①環境保全（環境に負荷をかけない）②食品安全（農薬事故や異物混入を未然に防ぐ）③労働安全（農作業を安全に行う）という3つのポイントを点検項目に沿ってチェックしていきます。国のガイドラインに示された取組事項は、野菜では49項目ありますが、皆さんが日頃から実施していることがほとんどです。当たり前のことを目に見える形で確認して行うことが「GAP」です。

◆なぜGAPが必要なのか?

国内で発生する農作業事故での死亡件数が年間300件を超えていることをご存知ですか？その8割が高齢者です。多くの事故が、未然に防げたと考えられます。また、自分の出荷物から基準値を超える残留農薬が検出されたら…。異物混入が確認されたら…。農家は大きな責任を問われることになります。このように、事故が起きてしまつてからでは遅いので、未然の対策を行い、事後の対応を考え、改善につなげるためにGAPに取り組めます。

◆れいほく園芸部でのGAPの取組み

J A 高知県れいほく園芸部では、2018年から高知県版ガイドラインに準拠したGAPに取組んでいます。取組内容は、主に「一斉点検」、「個別点検」、「現地確認」、「情報提供」に分けられます。点検には、作業時毎に応じたチェックシートを用いますが、できている項目をチェックすることがGAPではなく、できていない項目に気づき、改善することがGAPです。「良い農業」を目指して実践してください。



れいほく営農経済センター 営農販売課 小笠原 透



①環境保全

作物残渣の処理は適切か？

②食品安全

農薬の使用方法・注意事項はラベルを確認！

③労働安全

機械の点検はしたか？



お問い合わせ先
088718211677

(株)れいほく未来より
お知らせ

比較的暖かかった冬も終わり、春の作付け準備が忙しくなってきました。育苗ハウスでは、多くの苗が出荷に向けて日々成長しております。土壌病害で困りの農家さんのために土壌消毒作業も受託しておりますので、お気軽にご相談ください。4月より、水稲のモミ播きも始まり、水田の準備も慌ただしくなってくるかと思えます。併付け、田植えの作業依頼は作業日の調整等ありますので早目の連絡をお願いします。

南国市地域より

南国営農経済センター 営農指導課
088186312415

トンネルオクラの栽培

◆除草

4月中旬頃、温かい日を選んでトンネルを一部ずつめくりながら除草を行います。雑草は小さいうちに手で抜くようにしましょう。雑草が大きくなってしまった場合は、手で抜かずにハサミ等で茎元を切るようにします。無理に抜くとオクラの根を傷つけてしまう事があります。

開花・着果の頃から草勢が強くなつてきますが、梅雨時期に草勢が落ちるようであれば少量の追肥を適宜行ってください。

◆摘葉・整枝

葉が茂りすぎると日照不足になり、着果が悪くなります。収穫の時に着果節位から下に2葉を残し摘葉してください。ただし、草勢をみて摘葉数を調整してください。

◆トンネル換気・除去

5月上旬の風のない日を目安に行いますが、前後一週間の天気を確認してトンネル除去が遅れないようにします。換気が遅れると徒長し、樹勢が強くなり着果遅れの原因となります。

◆防除

トンネル除去後は、アブラムシや葉枯細菌病の発生が予想されます。圃場をこまめに観察し、早目の防除を心がけましょう。防除が遅れると光合成能力が低下し、生育が遅れる事もありますので注意が必要です。

◆追肥

草勢をみながら、第1花の開花期ごろから追肥を始めてください。

◆追肥の量と施用場所

①速効性肥料の場合
1回あたり窒素成分で1.5〜3kg/10アールを目安にして、月に3〜4回施用します。

②緩効性肥料の場合

(施肥を省力化したい場合)
(例) スーパーBS222を1回あたり100kg/10アールとし、2ヶ月おき程度(5月、7月)に施用します。生育を見ながら速効性肥料を併用します。

③施用場所

畦中央部のマルチを切開して中央

部に、または畦肩のマルチ下に施用します。

④液肥の葉面散布

葉面散布は肥効の発現が最も早いので有効に利用しましょう。但し、ふり肥に比べると効果は一時的なものです。あくまで通常行う施肥の補完として考えましょう。

(例) 葉色が薄い→メリット青、もしくは葉友
(例) 樹勢が強く、着果がよくない→メリット黄など。

○葉面散布倍率
メリット青 300〜400倍
葉友 1000倍
アミグロ 400倍〜800倍

肥料を施用しても土壌水分が不足していると肥料が吸収されません。

雨が少ない場合は、4〜5日おきに通路かん水を行い、肥料の吸収を促し、草勢を維持して、収穫果の品質低下を防ぎます。樹勢が弱いほど低節位から着果する傾向がありますが、無理な着果はまずまず樹勢を弱らせてしまいます。必要に応じて適宜摘果しましょう。

農産物栽培講習会のご案内

■日時内容

2019年5月15日(水)
13時30分〜15時20分
ズッキーニ

13時30分〜14時00分
玉にんにく・葉にんにく

14時10分〜14時40分
生産履歴の記載方法

家庭菜園向け初心者対象の講習会として開催しております。直販等に出荷されない方もお気軽にご参加ください。

■場所

J A 高知県南国営農経済センター2階
南国市上野田303-1

■講師 J A 営農指導課職員

※参加ご希望の方は5月14日(火)までに、J A 高知県南国営農経済センター営農指導課(088186312415)まで連絡をお願いします。



皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

直販所「とさのさと」は今までも高知市内に出かけた時は、寄っていました。4月からますます楽しみです。どんな物があるかしら。

(れいほく支所・68歳)

▼オープンが近づいていますね。4月上旬に開店に向けていろいろと準備されていると思います。新とさのさととは品ぞろえはもちろん、楽しいイベントも企画されていますので、楽しみに待っていてください。

この一冊に色々な情報があり楽しみにしています。「はるちゃんのアイス屋」に行ってみようと思いました。

(長岡支所・40歳)

▼「はるちゃんのアイス屋」おもしろいですよね。私はいろいろ組み合わせで2個盛りで食べます。行った時には、ぜひ試してみてください。

料理を作ってみたくので、高知産の材料を使った料理レシピをこれからどんどん載せてほしいです。これからも楽しみにしています。

(久礼田支所・19歳)

▼レシピについてはJA高知県のHPからもご覧になれますので、閲覧していただいで参考にしてみてください。

パズルは頭の体操になるのでよく解いています。

(十市支所・80歳)

▼ありがとうございます。私もいろんな雑誌でパズルやクロスワードなどをよくやっています。

農業高校の方や安芸地区の小学校のピュアブルーのハウス見学等々「こうぐり」になって、広い地域のニュースが聞くことができ、楽しく拝見してまいります。

(れいほく支所・60歳)

▼嬉しいご意見、ありがとうございます。今後も様々な特集を予定していますので、毎月楽しみにしててください。

利休草……初めて知りました。花には大変関心がありますが、脇役でなく主役としても活けられそうなので、実物を見てみたいです。生花店に行けばどこにもあるのでしょうか？

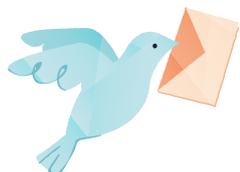
(長岡支所・80歳)

▼調べてみると、お花屋さんでもよく販売されているそうです。近くのお花屋さんにお問い合わせしてみてください。

新しい農協になって色々大変でしょう。広報も今までは関係ない所の話題も読めていいですね。新しくなってこれからは楽しみです。

(大篠支所・66歳)

▼喜んでいただいで、うれしいです。これからも各地区のいろんな情報も掲載していきますので、楽しんでいただいでるように頑張って誌面作りをしたいと思います。



INFORMATION

お知らせ

折紙教室生徒募集

平成31年5月からの参加者を募集しています。参加者はJA高知県 土長地区管内の女性部員、組合員およびその家族の方に限ります。折紙を通じて楽しみながら仲間づくりや情報を収集し、視野を広めて心を豊かにし、健康で楽しい暮らしを目指しませんか？



開催日程(年4回) ① 5月14日(火) ② 8月6日(火)
③ 11月12日(火) ④ 2月4日(火)

場所 土長地区本部(旧JA南国市本所) 2F
(南国市大埴乙894-1)

参加料 4,500円程度の年払
(参加状況によって変更になる場合があります。)

材料費 毎回800円程度(教材によって変動します。)

申込先 土長地区本部 組合員課 (088-863-2411)

ワイワイ楽しく、みんなでごはんを食べよう! 大篠子ども食堂

女性部大篠支部では、毎月第2土曜日に「子ども食堂」を開いています。子ども1人でも気軽に来られる食堂です。みんなで楽しく食べたりお話ししたり…♪ 地元の食材を使ったあたたかい料理を食べに来ませんか？



日時 2019年5月11日(土) 11:30 ~ 14:30

場所 JA高知県土長地区 大篠支所2階
(南国市大埴甲1853-2)

料金 小学生以下 無料、中高生100円、大人300円

今後の日程 6月8日、7月13日、8月10日、9月21日(第3土曜日)、10月12日、11月日程未定、12月14日、1月11日、2月8日、3月14日(基本的に毎月1回、第2土曜日に開催。月によっては、変更となる場合があります。)*ご寄付や食材の提供など、ボランティアのご協力も承っております。

お問い合わせ先 大篠子ども食堂 (TEL080-8050-1279)